のり養殖通報第２報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所
千葉県農林水産技術会議　　平成 24 年 10 月 11 日発行

本報は水質調査結果と台風対策を中心に記載しました。台風 21 号の今後の動向に十分注意してください。

[海況調査結果] 栄養塩はほぼ回復。水温も低下

○ 外洋水波及や赤潮による栄養塩不足が懸念されています。そこで当研究所では 10 月 9 日に内湾の水質調査を行うとともに漁業関係者の協力のもと内房の栄養塩調査を実施しました（右表）。

○ やや赤潮気味の海域もありますが，栄養塩は全域で回復し，ほぼ育苗に問題のない量が含まれています（右表）。

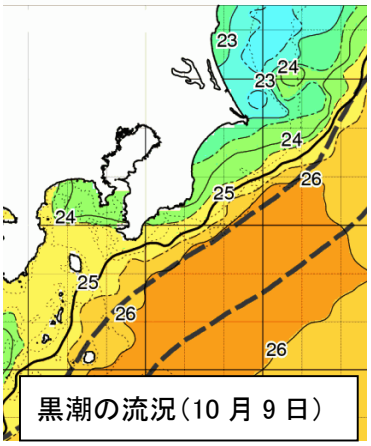
10 月 9 日水質観測結果

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	21.8	30.0	8.1	2.5	251	49
盤洲 C ブイ	21.8	29.3	8.3	2.3	175	28
盤洲Bブイ	21.8	29.3	8.3	3.5	176	28
盤洲 A ブイ	21.7	29.9	8.2	3.8	220	38
富津ベタ	21.7	29.1	8.2	4.5	284	32
新富津 8-1(西沖)					213	34
大貫ベタ					144	22

*溶存無機態窒素（μg/l）、**リン酸態リン（μg/l）

○ 台風通過後に再上昇していた水温も内湾全域で 21℃台に低下しました。24～25℃に上昇していた新富津以南の水温も 22℃前後に低下しています。黒潮の接岸傾向は継続していますが，湾口部への強い暖水波及は観測されなくなり外洋水の影響も弱まっている模様です（右図）。

○ 潮位は理論値より 20～30 ㎝高い傾向が続いています。支柱柵育苗では段線管理に注意が必要です。



黒潮の流況（10 月 9 日）

[気象海況と今後の見込み]

台風 21 号の動向に細心の注意を！

○ 台風 21 号は 14 日頃から北北東に進路を変え，17～18 日頃に本州に接近する可能性があります。台風の動向に細心の注意を払ってください。

○ ベタ漁場では「アバ育苗への移行」，「陸上水槽での保管」，「緊急入庫」，支柱柵でも「網の固定」，「緊急入庫」などの対策が必要となる可能性があります。

○ 現時点で育苗への影響の大小を判断することは出来ませんが，影響大と判断された時に迅速に対処できるよう体制を整えることが重要です。

○ 各地区で実施するノリ芽健全度調査の中でも最新の台風情報を提供しながら対策を検討していきます。

本情報は東京湾海象情報システム HP からもダウンロードできます。
次回は 10 月 16 日に水質調査を実施後発行する予定です。